# 必ずお読みください

この度は弊社製品をご導入いただき誠にありがとうございます。以下の項目をご熟読の上、お取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

## 製品の構成

Solar Link ZERO の基本構成は以下の通りです。 (施工中、画面確認用のディスプレイが別途必要になる場合があります。)



## 付属の USB メモリについて

計測データの取り出しや設定変更を行う際に使用します。予期せぬ設定変 更を避けるため、USB メモリは計測端末に挿したままにせず、使用後は必 ず端末から取り外し、別途保管頂くようお願い致します。 計測データの取り出し方法については本書の裏面 (B面)をご確認ください。



# 正しく計測・表示するために

- Solar Link ZERO 本体の電源は、メンテナンス操作を行う時以外は切らないでください。 計測データの記録や集計が行えなくなります。
  計画停電などが事前に分かっている場合は、あらかじめ Solar Link ZERO を正しい方法で (B 面参照)終了させておいてください。
- 定期的な掃除を推奨します。埃などが溜まると機器類が故障する恐れがあります。

### 計測データの記録場所

パワーコンディショナなどから受け取った計測データは、Solar Link ZERO 本体(以下、ZERO 本体)の microSD スロットに挿入されている microSD カードに記録されます。

#### ご注意ください!

- microSD カードは Windows PC で内容を確認できるフォーマットではありません。計測データを取り 出す際は、B 面に記載の方法で行ってください。
- ・ 他の用途で使用中の microSD カードを ZERO 本体に挿入しないでください。ZERO 本体で読み取れな いフォーマットの場合は自動的に内容を消去し、初期化を行います。



## 計測データの種類

計測データは全部で5種類です(下表参照)。USBメモリで計測データを取り出した場合、計測デー タはUSBメモリ内のdatフォルダ内に格納されています。logフォルダ内にはパワーコンディショ ナの故障履歴が格納されています。計測データの取り出し方法についてはB面をご確認ください。

#### ・dat フォルダ

全部で5種類の計測データ(CSV形式)が格納されています。

| ファイル名          | タイプ  | ファイル単位 | データ単位 |
|----------------|------|--------|-------|
| 160517.csv     | 1 分値 |        | 1 分毎  |
| d160517.csv    | 日報   |        | 1 時間毎 |
| m1605.csv      | 月報   | 月      | 1日毎   |
| y2016.csv      | 年報   | 年      | 1ヶ月毎  |
| report2016.csv | 年度報  | 年度     | 1ヶ月毎  |

#### ・log フォルダ

月ごとの故障履歴(CSV 形式)が格納されています。故障が発生しなかった月は作成されません。 ファイル名:fault\_yymm.csv(2016 年 5 月の場合:fault\_1605.csv)

A 面

# 必ずお読みください

## Solar Link ZERO の基本操作

### 起動

ZERO 本体に専用 AC アダプタを接続して電源を供給すると起動します。 (電源スイッチはありません。)



# 停止と終了

ZERO本体左側面にあるタクトスイッチを6秒以上長押ししてから離すと停止します。 【停止状態の確認】(右記参照)の後、専用 AC アダプタを抜いて終了します。



※タクトスイッチを3秒程度長押しして離した場合は、ZERO本体は停止ではなく、再起動します。

## 計測データの取り出し方法

※計測データの記録場所や種類については A 面をご確認ください。

① ZERO 本体が動作中であることを確認します。

| ※ LED が右記のような状態の場合、<br>通信できていない可能性があります。 | STA<br>ST2<br>PW |  | 消灯<br>点灯<br>点灯 |
|------------------------------------------|------------------|--|----------------|
|------------------------------------------|------------------|--|----------------|

② 付属の USB メモリ(必ず付属の USB メモリを使用してください)を ZERO 本体に挿入します。

③ タクトスイッチを 6 秒以上長押ししてから手を離し、本体を停止させます。 ディスプレイを確認できる場合は、停止処理中に画面 a が表示されます。計測データの蓄積 状況によっては、停止処理に時間がかかる場合がありますので、画面 a が表示されている間は 専用 AC アダプタや USB メモリを抜かないでください。





画面 a:終了処理中です。

④完全に停止していることを確認します。



⑤ USB メモリを取り外します。

⑥ Windows PC に USB メモリを挿入します。

⑦ USB メモリ内の「dat」フォルダと「log」フォルダを選択してコピーします。

⑧任意のフォルダを作成して貼り付け、バックアップを取ります。

⑨作業後、付属の USB メモリを使用した場合は失くさないように大切に保管してください。